

## 里山体験

桜井市笠の一面に、手づくり工房「木の子村」が維持・管理する小屋と、有機野菜やブルーベリーを栽培する畑がある。ここでは、環境市民ネットワーク天理が、手作り工房「木の子村」と協働で「里山づくり」を手掛け、さまざまなイベントを当該畑および周辺域でおこなっている。当日は10時頃に現地に集合し、昼食を挟んで14時頃まで、自然観察や小屋の前でさまざまな“学び”を体験する企画である。

### (1) 春の里山

2011年4月17日、午前中は「木の子村」や隣接する「水源の森」の周辺域で自然観察をおこない、その時に採取した山菜や野草を分別しながら、食べられる山菜と野草を調理し、参加者で試食する体験会をおこなった。参加者は23名だった（下写真）。



2011年4月17日、「木の子村」で春の里山体験を開催。セイヨウタンポポ（左）や、採取した山菜・野草（中）を、昼食時に試食した(右)。

### (2) 夏の里山

夏のイベントで好評なのは「ブルーベリー摘み」である（下写真）。食べ放題の企画で、参加していただいた人たちからは大好評を得ている。午前中は周辺域で自然観察をおこない、高原の里山風景を堪能してもらうとともに、恒例の「ブルーベリー摘み」を体験し、摘んだブルーベリーを皆んなで食べた。



2011年8月21日、「木の子村」で夏の里山体験を開催。収穫したブルーベリー（左）と喜ぶ子ども(中)、里山を見守るアマガエル(右)。

また、奈良県が2014年に実施した「平成26年度 奈良県山の日・川の日」「山と森林の月間」に協賛するイベントとして、「木の子村」との協働による「夏の里山体験（ブルーベリー摘み）」を、同年8月31日に同じ会場で実施した。37名が参加した（下写真）。



2014年8月31日、奈良県主催のイベントに協賛して「ブルーベリー摘み」体験を実施した（左）。午前中は自然観察会をおこない（中）、昼食後はブルーベリー摘みを体験した。県内各地から訪れた人たちを、トノサマガエルが快く迎え入れた(右)。

### (3) 秋の里山

2010年11月28日、「木の子村」を会場に秋の里山体験を実施した。午前中は周辺の自然観察、そしてお昼は「リサイクルクラブ天理」の人たちがつくった豚汁をおかずに昼食を挟んで午後は小屋前での「ドングリ遊び」や「蔓籠づくり」、リースづくり等の体験だった。35名が参加した（下写真）。



2010年11月28日、「木の子村」を会場に秋の里山体験を開催した。

### (4) 冬の里山

2014年3月23日、「木の子村」の畑に隣接する林の中で、林産物であるシイタケの種菌をクヌギ等の“ほだ木”（原木）に植え付ける「植菌」作業をおこなった（下写真）。そして昼食では、前年に当該場所で生産されたシイタケを調理して楽しんだ。また、里山周辺で増加する竹林の整備作業も、体験の一つとして実施した。



“ほだ木”にシイタケの種菌を植え付ける「植菌作業」（左）。里山周辺に広がる竹林の整備（中）。  
落葉の堆肥を使った『木の子村』での畑づくり（右）。時には天理大学の教職員や学生も参加する。